

# ES調査をもとにした取組み

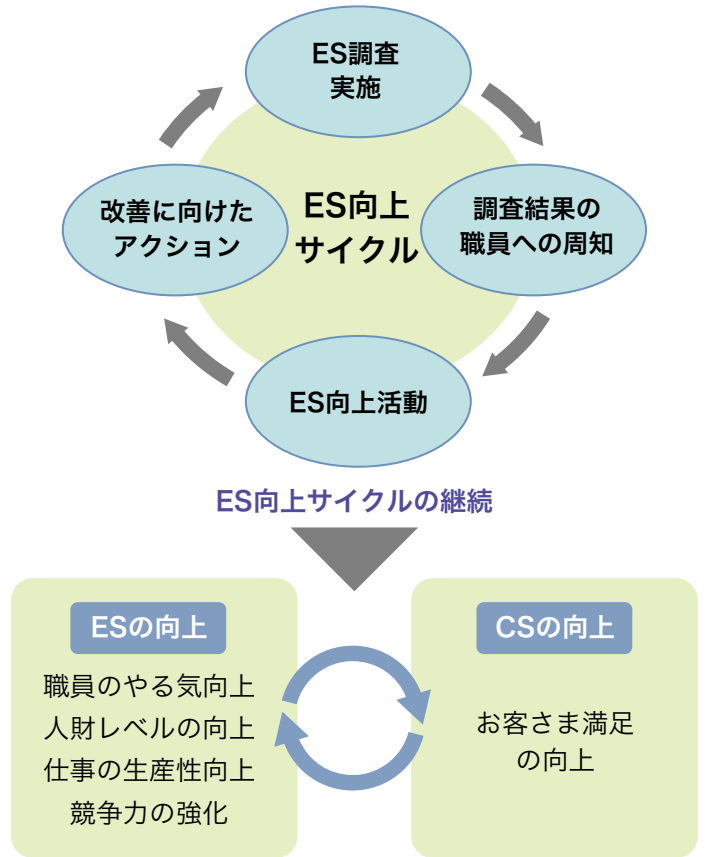
第一生命は、職員が個性と能力を発揮できる「活力と魅力あふれる会社」を目指すため、「ES向上」を経営課題の一つに掲げて、組織の活性化と職員のやりがい感の向上に努めています。平成17年度よりCSR推進委員会の専門委員会として「ES推進専門委員会」(平成20年度より「ES・ダイバーシティ推進専門委員会」に改編)を設置し、ES向上に向けて実効性のあるさまざまな施策を進めています。

※ES : Employee Satisfaction (職員満足)

## ES調査の実施

平成15年度より全職員を対象に実施。「職場風土」「人財育成」「仕事」など7つのカテゴリに関する満足度や意識を把握するとともに、自由意見欄で職員の具体的な声を聞く仕組みも設けました。ES調査結果を通じて幅広い層の職員の思いや考えを把握することで、ES向上に必要な「気づき」を得ています。

また、各所属での課題の把握、具体策の検討等、自律的な取組みを促進するため、所属に対して調査結果のフィードバックを速やかに行い、職場レベルでのES向上の取組みにも役立てています。



## ES調査の結果をもとに実施した主な取組み

<p><b>課題</b></p> <p>公休取得率は改善しているものの、該当項目の満足度にはまだ改善余地がある。</p>	<p style="text-align: center;"><b>ワーク・ライフ・バランスに向けた取組み</b></p> <p><b>【公休制度充実の観点から】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○計画公休制度の導入</li> <li>○特別指定休暇の対象拡大</li> <li>○ワーク・ライフ・バランス休暇制度の導入</li> <li>○リフレッシュ休暇の対象拡大</li> </ul>	
<p><b>課題</b></p> <p>生産性向上と業務改善を推進する必要があると認識しているものの、所属を挙げた取組みにいたっていないという意見が多い。</p>	<p style="text-align: center;"><b>生産性向上に向けた取組み</b></p> <p><b>【業務改善の観点から】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○業務見直しによる総労働時間の縮減</li> <li>○職員の生産性意識の把握</li> <li>○各所属における生産性向上定着のための実行計画検討</li> <li>○職員からの提案に基づく業務プロセスの改善</li> </ul>	<p><b>【人財育成の観点から】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○人財のさらなる強化に向けた対応</li> <li>→ 課題解決型研修の導入による管理職の指導力強化</li> <li>→ 一般職のキャリアアップ支援策導入</li> </ul>

## Topics

- 日本経済新聞社の2008年「働きやすい会社」調査で当社は25位にランクされました。(日経産業新聞 平成20年9月1日付)
- 『日経WOMAN』平成20年5月号「女性が働きやすい会社ベスト100」で11位にランクされました。